

事業報告書

I 令和7年度総括

豊田市文化振興財団は公益財団法人として、豊田市における文化及び芸術の振興、青少年の健全な育成の推進及び生涯学習の推進に関する事業を行い、もって創造性豊かで潤いと活力に満ちた市民生活の実現に寄与することを目的としています。

令和7年度も、4年目となる「第3次公益経営戦略ビジョン（令和4年度～令和8年度）」の実践に引き続き取り組むとともに、新たに計画期間が始まる「第9次豊田市総合計画」を常に念頭に置いて事業を展開しました。

1 文化及び芸術の振興

- (1) 「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「文化芸術に触れる機会の提供」、「次代を担う子どもたちの豊かな感性の育成」及び「市民の文化活動や交流の推進と地域創生」の実現を市民や文化団体等と連携して取り組みました。
- (2) 文化事業課では、「農村舞台アートプロジェクト2025」を開催し、地域資源である農村舞台の可能性とこの地域に暮らす人々のつながりを考える機会とし取り組みました。また、豊田市ジュニアマーチングバンドは30周年を迎え、豊田市少年少女合唱団とともに、更なる成長につなげました。
- (3) 市民文化会館は、開館50周年を迎え、記念事業を開催するとともに、今後も地域に愛される施設運営を目指します。また、「歳末チャリティー作品展」や、「豊田市民アート展」など市民と共働した事業を展開し、文化芸術拠点の一つとして、身近に文化に触れることのできる機会の提供に取り組みました。
- (4) コンサートホール・能楽堂は、国内外の一流の芸術家による公演と親しみやすい公演をバランスよく事業展開するとともに、交流館などを公演会場にするなど地域に出向き、魅力ある事業を実施しました。市内全域のより多くの人々が身近に音楽や伝統芸能に触れることで、リピーターなどファン拡大につなげました。

2 青少年の健全な育成の推進

- (1) 「第3次公益経営戦略ビジョン」の重点取組施策である「育成段階に応じた事業展開」、「多様な主体との共働の推進」及び「活躍機会の提供」を推進し、青少年の健全育成に取り組みました。
また、豊田市が取り組んでいるSDGsの目標達成及びユニセフ日本型子どもにやさしいまちづくり事業(CFCI)の取組みを意識した事業展開を図りました。更に、コロナ禍前の賑わいに戻りつつある状況の中、安全安心な施設運営と積極的な事業展開を図りました。
- (2) 青少年センターでは、若者の育成段階に応じた事業体系において「若者の社会参加の促進」、「若者の自立支援」、「居場所づくり」及び「情報発信」の4本柱の事業を推進し、意欲ある若者の活躍をサポートしました。また、活動の機会を求める若者の要望に応えるため、1階サロンを、若者の活動発表・作品展示の場として多彩なジャンルのイベントに積極的に活用しました。
- (3) 総合野外センターでは、豊田市子ども条例で子どもが豊かに育つ権利として自然に親しむことが保障されていることを特に意識して、六所山とその周辺の自然

宜、的確な具申を行いました。また、当財団の長年の管理運営実績等から得られたノウハウを職員に継承し、今後も施設管理能力を維持・向上させていきます。

5 自律した財団経営の推進

自主財源を確保し市民に還元するために、自主事業（公益目的事業）を充実させました。そのため、賛助会員の継続や新規加入による支援者の拡大、飲料水の自動販売機収入、文化情報誌やホームページへの広告料収入、豊田市以外からの助成金や補助金の獲得などにより、安定した自主財源を確保しました。

Ⅱ 令和7年度事業報告

1 文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業 (定款第4条第1号事業)

音楽専門ホールを始めとする文化施設等を活用し、文化・芸術の振興を図るため、舞台芸術を中心とした自主公演や、芸術分野（絵画、書、写真、工芸等）における作品の展示会を実施することで、市民の方々に文化・芸術に直接触れる機会と場を提供し、質の高い文化・芸術の創造、発信及び普及に取り組みました。

文化・芸術に触れる機会を提供する事業

事業数 54事業

村山哲豊田芸術選奨受賞記念展（文化事業課）
農村舞台アートプロジェクト2025（文化事業課）
とよたこども創造劇場（文化事業課）
宝塚歌劇団公演（市民文化会館）
ゴスペラーズコンサート（市民文化会館）
劇団四季公演（市民文化会館）
とよた寄席（市民文化会館）
タカーチ弦楽四重奏団公演（コンサートホール・能楽堂）
NHK 交響楽団 豊田公演（コンサートホール・能楽堂）
伝統芸能シリーズ「雅楽の世界」（コンサートホール・能楽堂）
豊田市能楽堂 新春特別公演（コンサートホール・能楽堂） ほか

2 文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業（定款第4条第2号事業）

文化・芸術に関する分野の人材を育成するため、受講者や参加者を募り、講座、体験活動及び競技会を通して、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る事業を実施しました。

(1) 文化・芸術に関する専門知識・技能の習得を目的とした講座を行う事業

事業数 20事業

とよた市民アートプロジェクト（文化事業課）
とよた演劇ファクトリー（文化事業課）
舞台お困りごと相談窓口（市民文化会館）
パイプオルガンを楽しむための講座（コンサートホール・能楽堂）
能・狂言が見たくなる講座（コンサートホール・能楽堂）
歌舞伎伝承館歌舞伎事業（歌舞伎伝承館） ほか

5 青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業（定款第4条第5号事業）

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化する中、青少年の健全な育成を図るためには、家庭、学校及び地域社会が連携を密にし、子どもたちの自立と社会参加を促す努力を重ねることが求められています。青少年育成施設等を活用して青少年の健やかな成長を育むため、様々な体験活動を実施し、あわせて自立支援・相談体制を強化し、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供しました。

青少年の健全育成を図るための機会の提供を行う事業

事業数 59事業

若者によるまちづくり提案事業 WAKATTE、サークル・グループ文化祭、社会参加バンク、活動支援事業、若者応援事業、種まき事業 ほか（青少年センター）

六所でキャンプ、チャレンジキャンプ、Enjoy！アウトドア、親子自然体験塾、山の子学級、小中学校等野外活動直接指導 ほか（総合野外センター）

いろいろプラスネタリウム、発見科学コーナー、自然科学体験教室、みんなで！サイエンスショー ほか（産業文化センター）

6 青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業（定款第4条第6号事業）

青少年の健やかな成長を育むため、豊田市青少年音楽3団体、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの青少年団体の運営を側面的に支援し、活動の活性化をサポートしました。

（1）音楽活動を通じて青少年の情操教育を図る事業

豊田市青少年音楽活動実施事業

事業数 3事業

豊田市少年少女合唱団運営（文化事業課）

豊田市ジュニアマーチングバンド運営（文化事業課）

豊田市ジュニアオーケストラ運営（コンサートホール・能楽堂）

（2）青少年団体の育成支援を行う事業

事業数 4事業

豊田市青少年団体傷害互助会事業（青少年センター）

レクリエーション団体指導者派遣（青少年センター）

子ども会事務支援（青少年センター） ほか

7 生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業（定款第4条第7号事業）

生涯学習施設を活用して、豊かな生涯学習社会を実現するため、幅広い年代の市

・保見 クリスマスマーケット

(2) とよたシニアアカデミー

事業数 3事業

とよたシニアアカデミー通年コース（環境園芸学科、健康増進学科、文化工芸学科）、専門コース、はじめの一步講座

8 公益目的事業の推進に資する事業（定款第5条事業）

豊田市では地域住民の主体的運営によるコミュニティ会議が中学校区を単位として組織され、その事務局業務は、中学校区ごとに設置されている交流館の指定管理者である当財団が担っています。地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談、助言、その他必要な支援を交流館が行いました。

(1) 地域社会の健全な発展を促すため、地区コミュニティ会議に対する相談・助言、その他必要な支援を行う事業

地区コミュニティ会議事務局（交流館）

事業数 28事業

地域住民が主体となって、住みよい地域社会の建設に向けた様々な活動を進める地区コミュニティ会議の事務局として、組織運営等に関する事務等、地区コミュニティ会議を側面から支援しました。

地区コミュニティ活動をきっかけに、その後も地域の中で活動に関わる住民が増え、多様な主体が楽しみながら、まちづくりに関わる環境づくりを推進しました。

(2) 指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業 各指定管理施設の管理運営

施設数 50施設

関係法令・条例等を遵守しつつ、市民の利益を第一優先に考えた柔軟で弾力的な施設運営を推進しました。また、公の財産である公共施設を市民が安全・安心で快適にいつまでも利用できるよう、長期的視野に立った修繕計画や改修要望を豊田市に具申するとともに、きめ細かな施設運営を推進し、豊田市や市民の立場に立った、公平・公正な施設管理を推進しました。

(3) 飲料水の販売に関する事業

自動販売機等による飲料水の販売

事業数 1事業

市民サービスの一環として、当財団が管理運営している市民文化会館、総合野外センター、産業文化センター、青少年センター、教職員会館及び28の交流館において飲料水を販売し、利用者の利便性の向上を図るとともに、その収益を公益目的事業推進のために役立てました。

6月臨時 理事会	6月25日	市民文化会館 多目的ホール	議案第4号 公益財団法人豊田市文化振興財 団理事長の選定について 議案第5号 公益財団法人豊田市文化振興財 団副理事長の選定について 議案第6号 公益財団法人豊田市文化振興財 団専務理事の選定について 議案第7号 令和7年7月臨時評議員会の日 時及び場所並びに目的である事項 について
10月臨時 理事会	10月30日	市民文化会館 会議室A	議案第8号 合併契約案の承認について 議案第9号 令和7年11月臨時評議員会の 日時及び場所並びに目的である事 項について 議案第10号 公益財団法人豊田市文化振興 財団表彰規則の一部を改正する 規則について 議案第11号 公益財団法人豊田市文化振興 財団就業規則の一部を改正する 規則について 議案第12号 公益財団法人豊田市文化振興 財団特定業務職員就業規則の一 部を改正する規則について
12月臨時 理事会	12月25日	市民文化会館 多目的ホール	議案第13号 令和7年度公益財団法人豊田 市文化振興財団補正予算につい て 議案第14号 令和8年1月臨時評議員会の 日時及び場所並びに目的である 事項について 議案第15号 公益財団法人豊田市文化振興 財団給与規則の一部を改正する 規則について 議案第16号 公益財団法人豊田市文化振興 財団再任用職員給与規則の一部 を改正する規則について 議案第17号 公益財団法人豊田市文化振興 財団特定業務職員給与規則の一 部を改正する規則について 議案第18号 公益財団法人豊田市文化振興 財団契約規則の一部を改正する 規則について 議案第19号 役員等賠償責任保険契約の決 定について 報告事項 理事長、副理事長及び専務理事の職 務の執行状況について

(5) 文化振興委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 文化振興 委員会	5月20日	市民文化会館 会議室A	令和6年度事業報告について 令和7年度事業計画について 事業視察について ほか
第2回 文化振興 委員会	9月16日		令和8年度事業計画（案）について 令和7年度事業視察報告について ほか
第3回 文化振興 委員会	2月10日		令和7年度事業視察報告について 令和7年度事業報告について ほか

(6) 青少年育成委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 青少年育成 委員会	5月11日	青少年センター 会議室A	令和6年度事業報告について 令和7年度事業計画について 令和7年度モニタリング事業について 令和7年度青少年表彰について ほか
第2回 青少年育成 委員会	10月11日		令和8年度事業計画について 令和7年度モニタリング事業の評価について ほか
第3回 青少年育成 委員会	2月21日		令和7年度モニタリング事業の評価について 令和8年度事業計画について ほか

(7) コンサートホール・能楽堂企画運営委員会

名 称	期日	会 場	内 容
第1回 企画運営 委員会	6月24日	コンサートホール リハーサル室	令和6年度事業報告について 令和7年度事業計画について 令和8年度事業企画案について ほか
第2回 企画運営 委員会	9月10日		令和8年度事業企画について ほか
第3回 企画運営 委員会	3月4日	コンサートホール 多目的ルーム	令和7年度事業報告について 令和8年度事業企画について ほか

【新】豊田東名ライオンズクラブ50周年記念チャリティーコンサート	9月14日	900人	豊田東名ライオンズクラブが主催するチャリティーコンサートの開催の支援を行った。	自主公演	自主
農村舞台アートプロジェクト2025	11月8日	187人	農村舞台を会場として、ライブ公演を開催し、農村舞台の可能性を創造するとともに、地域の活性化を図った。	自主公演	自主
県文連美術展	1月20日 ～25日	出品2人	県内の文化協会と合同で美術展を開催し、市内における新人の発掘と愛好者の活動の活性化を図った。	博物館等の展示	自主
とよた演劇祭	3月7日 ～8日	74人	演劇アカデミー及び演劇ファクトリー修了生を中心に、市民が運営する演劇祭を開催した。	自主公演	自主
県文連芸能大会	3月15日	出演1団体	西三河地区の文化協会と合同で舞台芸能祭を開催し、市内の愛好者の親睦と活動の活性化を図った。刈谷市にて開催した。	自主公演	自主
とよたこども創造劇場	5月～11月	参加者延べ 1,278人 公演 537人	表現力を培う演劇を活用し青少年の健全育成を図るとともに、子どもによる演劇公演を開催した。	自主公演	共催
吹奏楽フェスティバル2025	11月2日	1,050人	豊田加茂吹奏楽連盟による中学校と高校吹奏楽部の演奏会を開催した。	自主公演	共催
【協力事業】 開館50周年記念事業	3月21日	6,000人	文化芸術センターの開館50周年を記念し「豊田市民文化会館50周年記念事業」を開催した。 (市との共催)	主催公演	共催

【文化・芸術の振興に関する表彰、助成等を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
市民文化活動 助成事業	通年	9事業	文化団体や市民の活動を様々な角度からサポートし、文化事業の活性化を推進した。	助成 (応募型) 自主
イルミネーションスト ーリー in とよた	11月～1月	—	快適な都市空間を創出し、市街地の活性化を図る文化イベントへの支援を行った。	助成 自主
令和7年度豊田市 文化振興財団大会	6月1日	684人	財団の基本方針を内外に示すとともに、文化振興、青少年健全育成及び地域貢献に業績を挙げた功労者を表彰した。	表彰、 コンクール 自主
とよた デカスプロジェクト	通年	6事業 4,950人	アート事業企画案を募集し、賞金の交付や広報によって市民の主体的な取組を支援した。	助成 (応募型) 共催

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
文化情報 広報・PR事業	通年	—	ウェブサイト、facebook、X、Instagram、YouTube などにより、実施事業のPRや進捗・結果報告など情報の提供を行った。	調査、 資料収集 自主
文化情報誌 「カレント」発行	季刊	季刊発行 各5,000部	市内で開催されるあらゆる文化情報を網羅した情報誌を発行し、情報の提供を行った。	調査、 資料収集 自主

2 市民文化会館

市民文化会館は、令和7年度に前身の文化芸術センター（現在の小ホール）の竣工から50年目を迎えました。開館より、一貫して文化創造の基幹施設としての役割を担ってきました。これからも、豊田市の文化芸術の拠点施設の一つとして、気軽に文化芸術に触れられる機会の提供や、主体的な文化芸術活動の支援など、市民の心豊かな生活に寄与し、文化によるにぎわいを創出する施設であることを目指し、今後50年を見据える節目の1年をより良い施設となるよう努めました。

（1）事業

限られた予算を活用し、収益の確保を優先しつつ「宝塚歌劇団」「劇団四季」などの公演を行い、市民が様々な文化芸術に触れる機会を提供しました。

個人・団体からの寄附を子どもたちの芸術鑑賞機会に結ぶ「あしながプロジェクト」、文化団体協議会との共催による「歳末チャリティー作品展」や、財団会員の活動を紹介する「豊田市民アート展」など、市民と共働した文化事業を行いました。

また、施設への理解を深め、利用の促進を図る「舞台お困りごと相談窓口」、劇場のファン層の拡大に向けた「げきじょうたんけんツアー」を開催し、更に開館50周年記念事業を豊田市と共催することにより、改めて文化の象徴施設として市民にアピールしました。

（2）施設運営

職員の意識・能力・専門性を高め、簡潔な手続で、公平公正な運営基準の下、利用者の意見・要望の把握に努め、スピード感を持った対応で、より親しまれる施設運営に取り組みました。

また、「安全」「安心」「快適」な施設を目標とし、設備点検の励行、異常の早期発見、早期処置、早期の対策依頼など、改善時間の短縮を図り、利用者・来館者への影響の拡大防止に努めました。

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【鑑賞機会創出事業】 あしながプロジェクト 2025	通年	—	企業・団体・個人の協力のもと、文化会館事業のチケットを市内の親子にプレゼントし、文化芸術の鑑賞機会を通じて親子の時間を提供した。	講座、 セミナー、 育成 自主
【施設利用促進事業】 舞台お困りごと相談 窓口	通年	60件 236人	利用促進を目的に、舞台利用や発表会等の開催に関するお困りごと相談窓口を開催した。	講座、 セミナー、 育成 自主
【施設利用促進事業】 げきじょうたんけん ツアー	8月16日 1月10日	8月 49人 1月 39人	文化会館のファン層の拡大を目的に、親子で参加する「施設のうらがわ」を巡るミステリーツアーを開催した。	講座、 セミナー、 育成 自主
【市民交流事業】 つながりリビング事業	通年	延バ 3,391人	館内カフェ隣接のつながりリビングを活用し、交流を創出するワークショップや展覧会、ミニコンサート他を開催した。	講座、 セミナー、 育成・ 体験活動 等 受託
【市民交流事業】 映画文化醸成事業 ①とよたフィルムク リエイターズ ②子ども向け無料映 画上映会	①通年 ②1月18日	①12人 ②83人	映画に関係する仕事を知るための講座を開催するとともに、映画を製作し上映する体験事業（とよたフィルムクリエイターズ）と子ども向け無料映画上映会を開催した。	講座、 セミナー、 育成・ 体験活動 等 受託

【地域文化に関する調査及び情報の提供を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【地域記録事業】 とよた定点観測	通年	—	4月1日に定められた場所でのビデオ撮影や、年間を通して定められた場所で写真撮影を行い、豊田市の変遷を記録した。	調査、 資料収集 自主

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【地域活動支援事業】 こども食堂フードパ ントリー事業	通年	—	施設の遊休空間を市内こども食堂に提供される食材の一時保存場所として活用し、とよたこども食堂ネットワークの活動を支援した。	— 自主

3 コンサートホール・能楽堂

豊田市の音楽、伝統芸能の拠点施設として「本物の芸術・文化との出会い」、「伝統文化の継承」及び「市民参加による芸術・文化の創造」を3本柱に、独自性のある魅力的な事業を展開し、音楽文化の向上と伝統文化の継承に努めました。

(1) 事業

当館事業の「市内地域への展開」を目指し、財団各施設との連携により市民文化会館や交流館などを開催会場に加え、より多くの人へ「本物を鑑賞する機会」「芸術文化と出会う機会」「知識を深める機会」を提供し、会場規模や地域の人々の期待など各施設の特色も活かした魅力ある事業を行いました。

お客様の多様な期待に応えるべく、国内外の一流の芸術家による公演や親しみやすい公演のバランスを意識し、独自性の高い事業の企画、施設の特性を生かした発信性の高い事業を行いました。

また、このまちに暮らすあらゆる人が、気軽にクラシック音楽や伝統芸能を楽しみ、自らも活動できる機会を提供し、文化・芸術に興味を持つ市民層の拡大を図るとともに、市民の“わくわく”と中心市街地のにぎわい創出に貢献しました。

(2) 施設運営

市民の文化活動の持続と促進を図るため、ホームページやSNSを活用した施設情報発信の充実や多様化に努め、利用手続や利用方法においては利用者目線に立った丁寧な助言・指導を行いました。

また、大型改修工事の実施に向けて、利用者の意見、長期的な施設の保全についての提案・要望を継続して行い、より使いやすい安全・安心・快適な施設運営の実現に努めました。

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【文化施設等を活用して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
かるクラ・ウインド オーケストラ コンサート	8月24日	642人	かるクラ・ウインドオーケストラのコンサートを開催した。	自主公演 自主
ロビー・コンサート/ 出前コンサート	通年 (年29回)	3,539人	参合館や市役所のロビー及び市内各施設への出前コンサートを開催した。市内各地で市民演奏家によるコンサートを開催した。	自主公演 共催

親子で楽しむ名フィル コンサート	7月20日	610人	名フィルによる、親子で楽しめる 演奏会を開催した。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
ズーラシアン・プラス 音楽の絵本	8月10日	312人	動物に扮したアーティストによる 親子向けのコンサートを開催 した。 ※交流館連携事業（小原）	主催公演	共催
柴田俊幸 & アンソニー・ロマンウク 古楽器デュオリサイタル in 能楽堂	8月17日	257人	古楽器フラウト・トラヴェルソと チェンバロを使用したコンサ ートを開催した。	主催公演	共催
わくわく能楽体験	8月30日	210人	4歳から参加できる能楽のワーク ショップと鑑賞をセットにした イベントを開催した。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
第27回豊田市民クラ シック・コンサート	9月13日 ・14日 ・15日	1,965人	市内在住・在勤・在学・出身のク ラシック音楽演奏愛好家による コンサートを開催した。	自主公演	共催
すすき能	9月21日	354人	能「鉄輪 早鼓之伝」深野貴彦／狂 言「棒縛」茂山忠三郎による公演 を開催した。イヤホンガイド付き	自主公演	共催
バッハ・コレギウム・ ジャパン 音楽の捧げもの	9月23日	353人	バッハ・コレギウム・ジャパンの メンバーによる室内楽コンサ ートを開催した。(バッハ・コレギウ ム・ジャパンとの共催事業)	主催公演	共催
おいでん！コンサート ホール	9月27日	623人	コンサートホールを開放し、ワー クショップ・楽器体験・ミニコン サートを開催した。 ※とよたハートフルシリーズ	自主公演	共催
田中彩子 ソプラノ・リサイタル	11月15日	538人	デビュー11年目のハイコロラト ウー歌手のコンサートを開催 した。(東海テレビとの共催事業)	主催公演	共催
NHK 交響楽団 豊田公演	11月23日	1,132人	豊田市民文化会館を会場とし、日 本を代表するオーケストラによ る大編成の公演を開催した。	自主公演	共催
ベルリン・フィル・ ホルン・カルテット	11月28日	630人	ベルリン・フィルハーモニー管弦 楽団のホルン・セクションメンバ ー4人によるコンサートを開催し た。	主催公演	共催
第28回 豊田市民演能会	11月30日	180人	能楽愛好家に発表の場を提供す る、市民参加型事業を開催した。	自主公演	共催

【文化・芸術に関する講座の開催等、文化・芸術に関する知識及び技能の習得を図る事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
能・狂言が見たくなる講座	通年 (年12回)	895人	館内での開催のほか地域へ出向き様々な視点から能・狂言の魅力に迫る講座を開催した。 ※交流館連携事業含む(9交流館)	講座、セミナー、育成 共催
クラシック音楽を楽しむための講座	通年 (年8回)	820人	地域に出向きクラシック音楽入門講座、オルガンミニコンサートを開催した。 ※交流館連携事業(8交流館)	講座、セミナー、育成 共催
パイプオルガンを楽しむための講座	7月26日 9月11日 1月14日	516人	オルガンへの興味を深め、より楽しんでもらうための映像と演奏を交えた講座を開催した。	講座、セミナー、育成 共催
オルガン演奏体験講座	8月27日 10月10日・11日	40人	コンサートホールのオルガンを実際に演奏する体験講座を開催した。小学生向けに小型サイズのポジティブオルガンの体験を行った。	体験活動等 共催
能楽入門講座 「お囃子体験教室」	1月7日～ 2月4日	24人	お囃子の体験習得講座を週1回(全5回)開催し成果発表をした。	体験活動等 共催

【青少年音楽団体の運営及び青少年団体に対する助言その他の支援を行う事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
豊田市青少年音楽活動実施事業 豊田市ジュニアオーケストラ運営	通年	団員活動数 延べ 1,381人 定期公演 1,450人	ジュニアオーケストラを運営し、年2回の定期演奏会などの活動を通じて、豊かな情操を養うとともに、青少年の健全育成を図った。	体験活動等 共催

合 計

事業総合計	41事業	31,744人	
-------	------	---------	--

(4) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
コンサートホール	177	47,912	コンサート等
能楽堂	38	5,605	能・狂言・その他邦楽等
多目的ルーム	139	5,953	講座・講演・ピアノ発表会等
リハーサル室 等	263	4,685	音楽・能楽・謡曲等のリハーサル
計	617	64,155	

出張ロビー展 (梅坪台交流館)	8月6日～ 9月13日	3,942人	農村歌舞伎のPRパネル・舞台 道具や台本等の展示	育成、 博物館等の 展示	受託
出前講座 「歌舞伎への誘い」 (梅坪台交流館)	9月13日	51人	歌舞伎保存会(小原・藤岡・石 野)の講話と、「白浪五人男」役 者・大向こう・おひねり体験	講座、 体験活動 等、	受託
文化まつり (小原交流館)	10月26日	60人	歌舞伎スタンプではがきづく り	育成、 体験活動等	受託
交流館連携事業 小原歌舞伎衣装展示 (小原交流館)	11月8日	60人	衣装展示と歌舞伎保存会(小 原・藤岡・石野)の紹介パネル 展示	育成、 博物館等の 展示	受託
出張ロビー展 (崇化館交流館)	1月7日 ～30日	85人	農村歌舞伎のPRパネル・舞台 道具や台本等の展示	育成、 博物館等の 展示	受託
小原歌舞伎保存会・ 50年の軌跡をたどる パネル展 (中央図書館)	1月8日 ～18日	5,603人	小原歌舞伎保存会の衣装・舞台 道具や台本等の展示	博物館等の 展示	受託
歌舞伎ワークショップ (参合館)	1月17日	200人	歌舞伎の隈取りお面とかざぐ るまの作成	育成、 体験活動等	受託
情報発信・啓発事業 (小原交流館他)	随時	—	農村歌舞伎を始めとする郷土 文化に関する講座、展示等を開 催	育成、 体験活動等	受託

合 計

事業総合計	11事業	11,658人	
-------	------	---------	--

(4) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
入館者数	—	7,328	
特定団体利用	53	580	事業参加者、企画展・常設展見学者等

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市等から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
【社会参加】 インターンシップ事業	夏期・春期	延べ 24人	豊田市及び近郊の高校・大学と連携し、就業体験等を通じて働くことや公共施設等への理解を深めるサポートを行った。	体験活動等 自主
【社会参加】 若者倶楽部	通年	302人	大学生世代以上の若者が集まり、まちづくり等の社会参加型事業の担い手として活躍する機会を提供した。	講座、 セミナー、 育成 共催
【社会参加】 学生交流塾	通年	267人	高校生以上の学生、生徒が学校や学年の垣根を越えて集い、柔軟な発想と軽快なフットワークとチームワークで「まちづくり」、「ボランティア」、「企業コラボ」等の活動を展開し、学生同士の交流を図った。	体験活動等 共催
【社会参加】 社会参加バンク	通年	登録者数 595人	ボランティアや地域イベントのお手伝い等を希望する若者と若者の力を求める団体をつなぎ、若者の社会参加を促進した。	体験活動等 共催
【社会参加】 活動支援事業	通年	9,228人	青少年団体、若者グループ、高校・大学のゼミ活動・クラブ活動等で、サロン等を活用して自己表現する機会を提供した。	体験活動等 共催
【自立支援】 若者応援事業	通年	236人	未婚晩婚化やキャリア教育等若者の社会的課題の解決を図り、自立を促す事業を実施した。また、企業と若者をつなげるキャリア教育も取り入れた。	講座、 セミナー、 育成 共催
【情報発信】 とよた若者応援ネット 『プラス』	通年	—	LINEを活用した個人登録者の登録データとSNSを活用し、イベント情報、ボランティア情報、婚活情報等、青少年に有益な情報を数多く配信した。	その他 共催
【社会参加】 若者によるまちづくり 提案事業「WAKATE」	5月～2月	—	豊田市の活性化や魅力発信に関する事業等の提案を募集した。審査を行い、提案実施支援金50万円を上限に提案を採択した。	体験活動等 共催

レクリエーション 団体指導者派遣	通年	—	①レクリエーション指導者団体の情報交換（定例会）を行うとともに、子ども会等へ指導者を派遣し活動支援を行った。 ②青少年サークルをふれあいまつり等地域行事に派遣し、地域活動に若者の力を導入した。 ※①②計66人	相談・助言	共催
子ども会事務支援	通年	—	豊田市子ども会育成連絡協議会の事務局として運営を支援し、子ども会活動の活性化に寄与した。	相談・助言	受託

合 計

事業総合計	18事業	28,240人	
-------	------	---------	--

（４）利用実績 青少年センター

施設名	件数	人数	利用内容
会議室・音楽室 ・軽運動室 等	7,510	74,508	会議・研修・バンド練習・ダンス 等

その他

施設名	件数	人数	利用内容
サロン・若者ルーム 等	—	36,405	たまり場等

総合計

総合計	7,510	110,913	
-----	-------	---------	--

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
大学連携事業	9月14日 ～15日 9月24日 ～25日	6人	自然体験活動や社会教育士資格取得を目指す大学生の実習（県内の大学と共同事業）をサポートした。また実習で大学生が企画したイベントを、大学と共同開催した。	体験活動等 自主
アドベンチャー in六所	10月13日	29人	中日文化センターとの連携事業。アドベンチャーレーサー「田中正人」氏を迎え、ロッククライミングなどの体験会を行った。	講座、 セミナー、 育成 自主
体験学習講座 支援事業	実施なし	—	野外センターの自然や里山環境を活かした体験活動型の講座、研修会をサポートする。	体験活動等 自主
高校生ボランティア スクール	6月～1月 (9回)	63人	青少年センター事業「高校生ボランティアスクール」の野外センターコースを実施した。キャンプ場の仕事を体験する場を提供した。	講座、 セミナー、 育成 共催
キャンプスタッフ トレーニング キャンプ	5月～1月 (5回)	117人	キャンプスタッフに必要な知識や技能を獲得するとともに、野外活動に対する意欲向上を図った。また、キャンプスタッフ間の連携を深めた。	講座、 セミナー、 育成 共催
六所であそぼう	4月29日 10月26日 2月11日 2月28日	167人	小学校低中学年を対象とした日帰り自然体験事業を実施。自然の中での遊びを通して、野外活動に親しむ感覚を育んだ。	体験活動等 共催
六所でキャンプ	5月3日 ～5日 9月20日 ～21日 12月6日 ～7日	105人	小学校中学年から中学生までを対象とした、宿泊の自然体験事業。キャンプ体験を通して野外活動の楽しさや難しさに向き合いながら、自主性や協調性を育んだ。	体験活動等 共催
野外活動体験塾	8月5日 11月12日 11月26日	55人	不登校やひきこもり、障がいのある青少年の支援団体や保護者グループの野外活動を支援した。	体験活動等 共催

小中学校等 野外活動直接指導	通年	9,815人	こども園、小中学校、青少年団体等の活動支援として、専門知識を有した職員が直接指導を行った。	体験活動等	受託
-------------------	----	--------	---	-------	----

合 計

事業総合計	18事業	10,715人	
-------	------	---------	--

(4) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
自然の家	120	6,830	宿泊研修等
キャンプ場	302	18,095	野外活動等
運動広場	10	4,190	軽スポーツ等
資料館	14	599	動植物標本・民芸資料の展示
多目的ホール	37	2,134	軽スポーツ・雨天時等の活動等
研修室	13	816	軽スポーツ・雨天時等の活動等
計	496	32,664	

(3) 事業一覧

※事業区分について：自主－当財団独自の事業、共催－豊田市との共催事業、
受託－豊田市から委託を受けて実施する事業

【青少年育成施設等を活用して、青少年の社会性と豊かな情操を養う機会と場を提供する事業】

ア 科学体験館事業

事業名	期 日	人 数	内 容	事業区分
【新規】 社会包摂推進事業 コモンズ プロジェクト (体験館・産文・喜 楽亭)	通年	867人	科学体験館、産業文化センター、 喜楽亭すべての業務を対象と し、館内の掲示物や配布物、事 業チラシなどの優しい日本語化 や多言語化、障がい者の事業参 加への配慮、どなたでも気軽に 来館できる機会の提供による創 客を推進し、その成果を市民へ 情報発信した。	体験活動 等 自主
こども園アウトリー チ事業	通年	1,222人	こども園に出向き、園児に科学 の不思議をショー形式で紹介し た。実験を通して楽しみながら 科学への興味を深めた。	体験活動 等 自主
ミニワークショップ	通年	17,929人	短時間でできる科学的要素を取り 入れた簡単な工作教室を開催 した。	体験活動 等 自主
自然科学体験教室	9月27日 ～28日	43人	小学生親子を対象に、自然科学 に対する知的好奇心や探求心を 育むための宿泊観察教室を開催 した。 ※親子12組(1泊2日)	体験活動 等 自主
ものづくりフェスタ 2025	10月19日	219人	ものづくりフェスタ実行委員会 主催のイベントに実行委員の派 遣とブースの出展協力をした。	体験活動 等 自主
プラネタリウム投映 事業	通年	54,204人	星空解説による本物の星空への いざないと、迫力のある全天周 シミュレーション映像体験を通 じて天文や宇宙への興味・関心 を深めた。一般・団体・学習な どのニーズに対応した解説や全 天周番組投映、シミュレーショ ン映像投映を開催した。	体験活動 等 受託
サイエンスショー	通年	23,689人	一般・団体向けに、実験によっ て科学の原理を紹介する実験シ ョーを開催した。	体験活動 等 受託
ワークショップ	通年	237人	主に小・中学生向けに科学やも のづくりの楽しさを体験できる 実験・工作教室を開催した。(1 0回)	講座、 セミナー、 育成 受託

【新規】 科学ふらっとときかく 展	7月6日～ 7月20日 7月22日～ 8月31日 8月23日～ 8月24日 10月18日～ 11月16日 及び12月6日～ 1月18日 11月19日 ～12月2日	—	天文、サイエンス等に関する 様々な資料を展示したり体験し たりすることにより、気軽に科 学に触れる機会を増やし関心を 高めた。	体験活動等	受託
いろいろプラスネタ リウム	5月18日 11月9日 12月12日	427人	プラネタリウムならではのテー マやタイムリーな話題を取り上 げ、幅広い年代向けにライブ感 を生かした特別投映を開催し た。(3回)	体験活動 等	受託
スペシャルサイエン スショー	5月5日 3月8日	499人	外部講師による特別イベントを 開催した。(2回×2日)	体験活動 等	受託
みんなで！ サイエンスショー	6月22日 1月25日	362人	サイエンスショー後に、ステー ジで動きや反応を楽しむことが できる体験学習を提供した。	体験活動 等	受託
発見科学コーナー	6月22日 2月14日	488人	常設展示より質の高い体験学習 を開催した。体験館ならではの 物や職員による専門的な解説で 当館の魅力を発信した。	体験活動 等	受託
学習指導要領発展事 業	7月5日	12人	小学4年生から6年生までを対 象に、理科の学習指導要領の理 解をより深めるためのワークシ ョップを開催した。	講座、 セミナー、 育成	受託
サイエンスセミナー	7月6日	83人	「科学を文化として楽しもうプ ロジェクト」の一環として「全 然知らなかった虫のこと-アリ に飼われて15年目-」について 専門家の黒木出氏を講師に招 き、講演会を開催した。 (会場：小ホール)	講座、 セミナー、 育成	受託
発展理科講座	8月9日	12人	多くの年代の市民が参加できる 理科実験を使ったワークショッ プを開催した。	体験活動 等	受託
レッツ・エンジョ イ・サイエンス	9月23日	37人	「科学を文化として楽しもうプ ロジェクト」の一環として、県 内企業の「セントラルトリニテ ィ(株)」を講師に迎え、子ども から大人まで楽しめるワークシ ョップを開催した。 (会場：多目的ホール)	体験活動 等	受託

8 交流館（体育施設等を含む。）

生涯にわたり市民が活躍する自立した地域社会の実現につなげるため、市民活動の促進及び活躍を支援する機能を更に強化しました。

市民に最も身近な施設として、市民ニーズの把握に努め、交流館ならではの機動力や専門性・柔軟性を発揮し、今まで培ってきた市民や地域活動団体、市民活動団体等とのつながりなどを通して多様な市民が交流し、活動できるより魅力ある交流館を目指しました。

従来にも増して、子どもを起点とした取組や多文化共生にも注力し、交流館ごとの特色ある運営を行い、多彩なライフスタイルにおける市民の活躍を総合的に支援しました。

（１）事業

交流館ならではの視点で、人材を始めとする様々な地域資源や情報を収集し、具体的な活用を促進して、市民の活躍の機会を総合的にコーディネートしました。また、交流館運営委員会を活用し、より地域の特性や実情に応じた特色ある事業を展開しました。

引き続き、住民が主体的に企画運営に関わる事業運営を強化し、地域活動の担い手の育成につなげるとともに、柔軟な施設運営で「開かれた交流館」をアピールし、利用者の裾野の拡大を目指しました。更に、民間事業者や市民団体の情報を積極的に収集し、交流館や地域での活動に呼び込み、新たな連携や新たな視点での事業展開を支援し、地域の学びや交流の機会を創出しました。

（２）施設運営

市民が安心・安全・快適に利用できる環境づくりを常に意識し、日常点検や施設巡回など慎重かつ確実に実施し、施設の設備保全を徹底しました。

引き続き、「おもてなしのこころ」や職員行動規範「輝くぶんしん職員の心得10か条」を基にした行動を実践するとともに、市民一人ひとりが「豊田市民の誓い」の実践活動者になる普及啓発活動を通じて、「明るく住みよい豊かな豊田市の実現」に向け注力しました。

また、多様なニーズに対応できるよう全館に設置されたフリーWi-Fiの活用を推進しました。

石野	こどもチャレンジ	7月14日 ほか	世代間交流や新規交流館利用者の獲得を目指し、家族単位で募集し、参加型体験の講座を実施した。
	歌の効果で活力アップ ～歌謡曲の会～	5月25日	高齢者の心身の健康を促進するため、楽しみながら大きな声で馴染みの曲を歌う講座を実施した。
	かぞくでまなぼう災！	9月14日	コミュニティ会議が地域の団体と連携して、有意義な体験型の防災学習の講座を実施した。
	その他 7事業／総計 10事業／参加 323人		
稲武	お寺 Base in 龍光院	8月16日	地元の寺院を拠点としたお寺ならではの内容で、地域の魅力を発信する講座を実施した。
	本物に触れる ジュニアオーケストラ	8月31日	ジュニアオーケストラの演奏会を通じて、本物の音楽を体感できる講座を実施した。
	異文化交流 わたしたちのお国じまん	11月29日	地域在住の外国人との交流も含め、それぞれの文化の違いを学ぶ講座を実施した。
	その他 6事業／総計 9事業／参加 510人		
梅坪台	働く世代の健康講座	6月22日 ほか	働く世代に向けて、歩くことを切り口に健康づくりの意識を高める講座を実施した。
	わくわくチャレンジ 2025	7月19日	大学生を講師に迎え、小学生が科学の不思議や面白さを体験し、興味や関心を持つ事業を実施した。
	いいトコ発見！ うめつぼ歴史散歩	12月21日	梅坪台地区の歴史を訪ねることで、地域への愛着を深め魅力の発信につなげる講座を実施した。
	その他 8事業／総計 11事業／参加 383人		
小原	つながるプロジェクト	5月31日 ほか	地域施設・団体との協働により和紙の一閑張り作品づくりや和太鼓競演の講座を実施した。
	夕涼みこども夏祭り	7月12日	地域の団体や個人と連携し企画運営し、親子や家族で集い楽しく交流できる講座を実施した。
	狂言づくし	11月8日	コンサートホール能楽堂・交流館連携事業としてホールにて狂言鑑賞講座を実施した。
	その他 8事業／総計 11事業／参加 1,713人		
上郷	Kokoro つなぐカフェ	5月22日 ほか	地域住民の芸能発表や鑑賞、交流の場。地域住民が野菜や小物等を販売するマルシェを同時開催した。
	包丁研ぎ講座	4月5日 ほか	包丁の研ぎ方を習得し、習得した技術を地域の住民や施設等に還元した。
	世界の文化にふれよう	11月28日 12月6日	インドや韓国の文化を体験し、多文化理解の促進につながった。
	その他 9事業／総計 12事業／参加 1,750人（1事業中止）		
猿投北	い～雀！さなげ	4月18日～ 3月20日	地域包括支援センターと共催で、高齢者を対象にした認知症予防講座（麻雀の体験）を開催した。
	さつまいもづくりに チャレンジ	5月24日 10月25日	無門福祉会と共催でさつまいもの苗差しと収穫を体験し、作物を作る過程を知ることができた。
	観桃会	3月29日	コミュニティ会議と共催で、桃の花ウオーク、体験、販売などを実施した。
	その他 11事業／総計 14事業／参加予定 1,787人		

藤岡	ふじの日（２２日）	６月２２日 ほか	レコード鑑賞、コンサート、物販の販売など、地域 の人が気軽に集える講座を実施した。
	あつまれ！ちびっこ	６月２５日 ほか	親子ヨガ、人形劇、コンサートを楽しみながら、同 年代の子を持つ親子が交流する講座を実施した。
	陶芸講座 干支の午づくり	１１月１５日	地元の陶芸作家の指導の下、翌年の干支である午の 陶芸作品を作る講座を実施した。
	その他 ７事業／総計 １０事業／参加 ４８４人		
藤岡南	ロビー展示	通年	自主グループ、交流館利用者、地域住民団体等の作品 を展示し、活動周知と活躍の場を提供した。
	みんな DE まいまい 成長記録会	７月１５日 ほか	未就学児を持つ保護者が、気軽に助産師に相談し、こ どもの成長記録を行える講座を実施した。
	夏休み おもしろモノづくり	７月２６日	楽しく面白いモノづくり体験を通じて、世代間交流 と夏休みの思い出として心に残る講座を実施した。
	その他 １５事業／総計 １８事業／参加 ６２２人		
豊南	ジブン×ボランティア With ほうなん	７月２４日 ほか	中学生が事業を企画・運営して交流館祭に参加。 自ら考えて行動する力を育む講座を実施した。
	講演会「不登校とこどもの気持 ち～かわり方のヒント～」	６月７日	不登校の現状と子どもの気持ちを知り、安心に学び 暮らせる社会を目指す講演会を実施した。
	わくわく実験講座 「音パレード」	１２月６日	実験を通して科学のおもしろさに気づき、理科好き になるきっかけとなる体験講座を実施した。
	その他 １０事業／総計 １３事業／参加 １, １１０人		
保見	Let's Dance	１０月５日 ほか	地域の大学から講師を招き、小学生対象のダンス講 座を実施した。
	ほみっこ交流会	９月１８日 ２月１９日	脳トレや健康体操、終活セミナーを通じた交流と健 康づくりの講座を実施した。
	クリスマスマーケット in HOMI 2025	１２月１３日 １２月１４日	多文化を体験できるマーケットとコンサートを実施 した。
	その他 ７事業／総計 １０事業／参加 １, ８７３人（１事業中止）		
前林	前林ふるさと昔話	１１月１５日 ほか	座学や座談会、地域に出向いてのフィールドワーク を通じて、地域の歴史を幅広く学ぶ講座を実施した。
	チェンバロリサイタル	６月１４日	コンサートホールと共催し、地域住民に新たな音楽ジ ャナル開拓のきっかけづくりとなる事業を実施した。
	クリスマスマーケット	１２月７日	地域住民の活動を後押しする機会として、ライブや マルシェ、体験会などを実施した。
	その他 １０事業／総計 １３事業／参加 ８９７人		
益富	Motto サロンで楽しもう！	５月２１日 ほか	来館者の多いサロンの日に、各種団体と協力して交 流の場、学びの場となる機会を提供した。
	夏休みは 交流館であそぼ！	７月３１日	交流館の利用者や団体による、夏休み体験会を開催 し、子ども同士の交流の機会を提供した。
	益富 クリスマスコンサート	１２月２１日	吹奏楽団のコンサートとマーケットを開催し、クリ スマスシーズンを楽しむ機会を提供した。
	その他 ８事業／総計 １１事業／参加 ８９９人		

【その他事業】

事業名	期日	人数	内 容	事業区分
令和7年度 豊田市文化振興財団大会 (地域表彰)	6月1日	—	地域に貢献する活動を行い、優れた業績をあげた団体及び功労者を称え表彰した。 地域貢献功労賞、地域貢献奨励賞	その他 自主
コモ×キャッスルギャラリー	通年	—	作品展示を通じ、自主グループの発表・活躍支援をした。コモ・スクエア、ホテル豊田キャッスル共催。	その他 自主

合 計

事業総合計	325事業/参加予定 30,319人 ふれあいまつり28交流館/参加 90,890人
-------	---

(4) 利用実績

施設名	件数	人数	利用内容
逢妻交流館	会議室等 3,130	39,264	会議・研修・講座・調理実習など
※2室1時間貸し	図書室 28,531冊	6,954	図書の貸出し
	その他 —	26,381	個人利用
旭交流館	会議室等 1,149	10,295	会議・研修・講座など
※全室1時間貸し	図書室 6,898冊	1,905	図書の貸出し
	その他 —	6,009	個人利用
朝日丘交流館	会議室等 5,054	55,074	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室 39,756冊	10,463	図書の貸出し
	その他 —	50,171	個人利用
足助交流館	会議室等 1,459	20,849	会議・研修・講座など
	図書室 15,484冊	3,319	図書の貸出し
	その他 —	32,292	個人利用
足助トレーニングセンター ほか3施設	1,426	26,220	グラウンド・テニスコート・体育館利用等
井郷交流館	会議室等 3,257	39,836	会議・研修・講座など
※全室1時間貸し	図書室 101,638冊	23,561	図書の貸出し
	その他 —	147,223	個人利用
猿投体育施設	1,874	34,692	体育館・武道場
石野交流館	会議室等 1,390	16,915	会議・研修・講座・調理実習など
※2室1時間貸し	図書室 13,952冊	3,348	図書の貸出し
	その他 —	19,284	個人利用
石野運動広場	318	6,977	グラウンド利用

藤岡交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	2, 8 6 6	2 7, 8 1 1	会議・研修・講座など
	図書室	2 4, 1 7 8冊	5, 9 2 0	図書の貸出し
	その他	—	2 9, 7 9 5	個人利用
藤岡南交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	2, 4 1 0	3 0, 3 6 4	会議・研修・講座など
	図書室	1 8, 2 2 5冊	4, 4 0 2	図書の貸出し
	その他	—	2 8, 5 8 3	個人利用
豊南交流館	会議室等	3, 7 7 2	4 4, 7 4 3	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	7 4, 3 7 7冊	1 8, 1 5 3	図書の貸出し
	その他	—	6 0, 3 7 1	個人利用
保見交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	3, 8 4 4	5 0, 2 4 7	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	5 9, 5 3 2冊	1 5, 7 0 9	図書の貸出し
	その他	—	7 2, 4 6 3	個人利用
保見運動広場		1, 6 2 4	2 1, 2 3 4	グラウンド、テニスコート利用
前林交流館 ※1室1時間貸し	会議室等	2, 8 7 3	3 3, 4 3 7	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	2 8, 7 1 3冊	6, 1 1 3	図書の貸出し
	その他	—	4 6, 6 4 9	個人利用
益富交流館 ※1室1時間貸し	会議室等	3, 2 6 1	3 7, 0 7 8	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	3 6, 8 6 1冊	1 0, 8 3 9	図書の貸出し
	その他	—	3 3, 9 3 3	個人利用
松平交流館	会議室等	2, 2 8 8	2 0, 2 8 2	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	2 7, 9 1 4冊	6, 1 1 1	図書の貸出し
	その他	—	2 1, 9 4 2	個人利用
美里交流館 ※1室1時間貸し	会議室等	4, 6 0 5	5 0, 6 6 5	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	3 0, 0 3 2冊	7, 8 1 7	図書の貸出し
	その他	—	3 1, 9 8 3	個人利用
竜神交流館	会議室等	3, 5 6 6	4 4, 4 5 4	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	6 9, 4 4 6冊	1 5, 4 3 1	図書の貸出し
	その他	—	5 6, 7 0 5	個人利用
土橋公園		1, 2 6 2	1 1, 0 9 3	グラウンド、テニスコート利用
若園交流館 ※全室1時間貸し	会議室等	4, 5 8 7	4 5, 3 5 0	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	3 2, 0 1 2冊	8, 5 4 6	図書の貸出し
	その他	—	2 7, 7 0 5	個人利用
若林交流館	会議室等	3, 4 2 1	5 2, 9 6 6	会議・研修・講座・調理実習など
	図書室	4 9, 8 0 4冊	1 3, 1 9 0	図書の貸出し
	その他	—	3 3, 8 1 4	個人利用

9 とよたシニアアカデミー

シニア世代を中心とした幅広い世代を対象に、知識や技術を学びながら、生きがい・仲間づくりのきっかけとなる事業を実施しました。更に、受講生及び卒業生に対し、相談受付や情報提供等の支援を行うことにより、各個人の学びや生きがい・仲間づくりを支援しました。

(1) 事業

人生100年時代における学びのあり方として、「仲間との学び合い」を重要な視点として位置付け、文化振興財団がこれまで培ってきた事業運営能力を最大限に活用して、交流館などの市内公共施設と連携を取りながら各講座を展開しました。シニア世代がいいきいと暮らすための学習機会や仲間づくりをするために「とよたシニアアカデミー通年コース」、社会的課題や地域課題等をより専門的に学ぶことで市民活動や就労につなげる「専門コース」、生きがいづくりや地域活動を始めるきっかけとなる「はじめての一步講座」を実施しました。

(2) 事業一覧

※とよたシニアアカデミーにおける事業は、豊田市から委託を受けて実施する受託事業です。

【生涯学習施設を活用して、生涯学習の機会と場を提供する事業】

事業名		期日	人数	内 容		事業区分
とよたシニアアカデミー通年コース (3学科)		通年	96人	1年間の学習や活動を通じ、知識・技能などを習得しながら、生きがい・仲間づくりを実施した。	講座、セミナー、育成体験活動等	受託
専門コース	やってみよう！保育の補助員	10月～11月	23人	こども園の補助員の仕事を、講義、実習体験を通じて学び、学習後の就労につなげるための講座を実施した。	講座、セミナー、育成	受託
	やってみよう！福祉のお仕事	9月～11月	15人	福祉に関する講義を受講し、福祉施設での実習体験をすることで、受講後に福祉施設で働ける準備をした。		
はじめての一步講座		年5回	93人	何か始めたいが、一歩を踏み出せない人を対象に、学びや体験を通じ、社会や地域で活躍するきっかけ作りをした。	講座、セミナー、育成	受託

合 計

事業総合計	3事業	227人	
-------	-----	------	--